

緑のカーテン取り組み情報



お名前	塚原 泉（甲府市）		
育てた植物の種類	ゴーヤ		
設置場所	自宅 食堂前		
カーテンの大きさ	高さ：約 2.6m, 幅：約 1.8m	取り組み年数	3年目

緑のカーテンの効果

・ゴーヤによる「緑のカーテン」です。我が家の食堂の窓下にゴーヤの苗を植え付けてから50日余りで「緑のカーテン」が完成しました。緑色のいい色のカーテンです。部屋の中からも、見た目がとても涼しげです。・台所の掃き出しのガラス戸を開けると、ゴーヤの緑のカーテンを通じて風が吹き込んできます。なんと爽やかな気持ちのいい風でしょうか。梅雨の中休み時、日差しは強く暑いですが、冷房も入れずに過ごせました。梅雨が終わって真夏になっても、暑さが和らいだ日には、出来るだけ冷房は使わないで過ごすようにしました。地球温暖化防止に少しは役に立っていると思いました。

育てる際の工夫・苦労

プランターではなかなか上手くできないという話を聞いたので、地面を掘ってならし地植えとしました。土はホームセンターで買ったものを使いました。乾燥防ぎの意味で腐葉土を苗の周りに敷きました。ネット(10cm角目)も、去年使ったものを出してきて張りました。植え付けてから、たっぷり水やりをしました。ゴーヤのツルが 1mばかり伸びた時に、「摘芯」をしました。緑のカーテンを作るのに大切な作業だそうです。ハサミだと病気が移るとのことですので、指で摘みました。その後、子芽がどんどん伸びたので、ネットにツルを誘引しました。梅雨が明けてからは、水やりは朝夕2回、肥しを2週間に一回の割合でやりました。いいゴーヤの緑のカーテンを作る秘訣の一つだそうです。

感想・楽しみ方など

ゴーヤの実が妻がジュースにしてくれたり、サラダに入れてくれたり、おいしくいただきました。ちょっと苦みがあるのがいいです。栄養もあると聞きました。いっぱい実がなり、家だけでは食べきれなくなり、隣近所親戚にも分けてあげ、大いに喜ばれました。お返しがあったりで、一挙両得です。「緑のカーテン」は、地球温暖化防止に役に立ち、ゴーヤの実が栄養満点の料理に使えるし、近所地域とのコミュニケーションアップにもなります。来年以降も「緑のカーテン」づくりに引き続き取り組んでいこうと思っています。